

株式会社 佐藤ネジ製作所

特殊ネジの開発で培った 独自の技術をベースに ヘリカル歯車の製造に着手



同社の主力商品カラー（左下）。そして、今後の主力商品となるヘリカル歯車（右上）

「顧客の想いに応えたい」 その一心で開発に打ち込む

1973年に創業し、既存品にはない特殊ネジの製造・販売で業界にその名を知られるのが、八尾市にある佐藤ネジ製作所だ。自動車や単車、工具用関連のネジやカラー（ツバ付きナット）、樹脂用インサートなどを自動車関連工場や商社に納入し、そのたしかな技術力で各種産業の発展に貢献し続けている。

「当社の主力製品であるカラーに関しても、薄くて大きい規格の物は計算以上に力がかかるんです。形状を満たし、なおかつ強い振動にも耐えうる製品を作るには、力の分散などを考慮に入れた繊細な技術力を必要とします」と社長の佐藤慎一さん。経験に裏打ちされた高い技術力から、他の業者が製造を断念した案件を引き受けることも多いという。佐藤さんはこう語る。「よそ様が失敗した製品と聞けば、『よっしゃ、やってみたら』って俄然張り切る性分なのでね。当社の技術を信頼してくださっている顧客様の気持ちに応えたいから、社員一丸



ヘリカル歯車製造装置

となつて開発にあたりますよ。中には製品化するまでに1、2年かかった製品もあります。簡単にあきらめず、いろいろな角度から成功するまでアプローチを試みる。そういった二つひとつの積み重ねが、今につながっているんだと思っています」

若手のアイデアも盛り込み 常に斬新なアイデアを模索

「ここ最近、新たな事業展開として製造開発に力を入れているのが『ヘリカル歯車』だ。歯スジをねじめることで噛み合い率を向上させ、通常のスパーギアに比べてより滑らかに、そして静かに回転するのが特長で、自動車から各種ポンプ、発電機とさまざまな工業製品に組み込まれている。この製品に関しても、取引先の方から従来品で満足しきれない品質やコスト面の課題をいろいろと聞いていたんです。だったら当社でやってみようかと。若手社員といるアイデアを出し合いながら、より良い製品の開発方法を日々模索しています」と佐藤社長。特殊ネジで培ったノウハウは、その活躍の場を新たなステージへと広がっている。

パブル崩壊やリーマンショックなどの苦境を、独自の技術力と持ち前の職人根性で見事乗り越えてきた同社。最後に佐藤社長はこう語ってくれた。「若い社員には『どんなに難しい案件であっても、それを粹に感じてやってみようや』といつも言ってます。苦しい場面もありますが、とにかく自分達の技術を信じ、前を向いて頑張っていかなきゃね。柔和な笑顔のその先に、ものづくりにかける並々ならぬ情熱を感じさせられた。

Company Profile

株式会社佐藤ネジ製作所

ISO 9001



住所 〒581-0037
八尾市太田新町4-86
TEL 072-948-1121
FAX 072-948-3606
創業 昭和48年3月21日
資本金 1,000万円
従業員 15名
代表取締役 佐藤 慎一

■主な事業内容
特殊ネジ製造販売

■主な取引先
電子部品・デバイス・部材メーカー、
外装・住設機器の販売・施工会社等

<http://www.satou-neji.com>

他社には
負けない

当社のもづくり
セールスポイント

ISO9001:2008 認証を取得し
品質管理、工程管理をシステム化

代表取締役 佐藤 慎一



5段式フォーマー、CNC複合自動旋盤、CNC自動旋盤、マシニング機などの設備を導入し、顧客のニーズを完璧に満たす製品開発に社員一丸となって取り組んでいます。独自に考案した加工技術を用い、セレーション製品の実現化をめざします。